

令和 6年度予算見積調書

課室名: みどり自然課
 担当名: 野生生物担当
 内線: 3154

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P30	長瀨射撃場管理運営事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	自然公園等施設整備費		
事業期間	平成18年度～	根拠法令	地方自治法 埼玉県長瀨射撃場条例			針路 分野施策	10 1003	豊かな自然と共生する社会の実現 生物多様性の保全	SDGsゴール SDGsターゲット	15 15-1, 15-3, 15-8
1 事業概要	<p>長瀨射撃場は狩猟者及び捕獲従事者等の「射撃に関する技術の向上」及び「銃による事故の防止」並びに「射撃競技の発展」を目的として平成6年度に設置された。射撃場の設置目的を達成するため、指定管理者による適正な管理運営を行うとともに、環境保全対策として水質の継続監視を行う。</p> <p>ア 管理運営委託 8,515千円 イ 環境保全対策事業 1,263千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 管理運営委託 指定管理者による射撃場の管理運営 8,515千円 イ 環境保全対策事業 場内を流れる沢水の定期的な水質検査 1,263千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 管理運営 令和5年度～令和9年度の5年間で指定管理期間として、指定管理者による管理運営を行う。 イ 環境保全対策 周辺環境への影響を監視するため、場内を流れる八重子沢・砂吹沢において、定期的な水質検査を継続して実施する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 適正な管理運営の実現 指定管理者による管理運営を引き続き行うことにより、サービスの向上・効率的な管理運営が図られる。 イ 地域住民等の安全・安心確保 継続した水質検査の実施により、地域住民や利用者等の安心・安全を確保することができる。 【活動指標(アウトプット)】 来場者数8,740人 【成果指標(アウトカム)】 銃の事故発生件数0件</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 公募により選定した指定管理者の人材・ノウハウを活用した施設運営及び利用者確保対策を実施する。</p>						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.6人=5,700千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比	
		使用料・手数料	財産収入							
決定額	9,778	13	5,106					4,659	1,320	
前年額	8,458	13	5,106					3,339		

事業内訳書

事業名	長瀬射撃場管理運営事業費			
単位事業名	管理運営委託	予算額	8,515千円	

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
財産収入・ 土地建物貸付収入	5,106	0	メガソーラー発電事業用地貸付料
一般財源	3,409	607	
合計	8,515	607	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	8,515	607	長瀬射撃場の管理運営委託
合計	8,515	607	

単位事業名	環境保全対策事業	予算額	1,263千円
-------	----------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	13	0	行政財産使用料 自動販売機・受給用変電設備

単位事業名	環境保全対策事業	予算額	1,263千円
-------	----------	-----	---------

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,250	713	
合計	1,263	713	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	29	0	指定管理モニタリング旅費
委託料	1,234	713	水質検査業務委託
合計	1,263	713	